

ヘルスケアネットワーク(OCHIS)は10月27日、大阪大学中之島センターで第12回OCHISセミナーを開催する。今回のテーマは「運輸業界における次世代健康管理の必要性と対策」定期健康診断とSASにフォーカスした情報の一元化と

AS検査結果や、医療情報のネットワーク化と活用に関する講演、過労死防止対策とドライバーの健康管理についての解説のほか、事業者からのSAS対策体験談なども披露される。また今回は、新たにランチョンセミナーの時間を設け、管理栄養士がメニューを作成し、栄養バランスに配慮した「ドライバー弁当」が提供さ

OCHIS 定期検診とSASに焦点 健康管理セミナー

10月27日

養バランスに
配慮した「ド
ライバー弁
当」が提供さ

OCHISが現在、全ト協から事業受託している「運輸ヘルスケアナビシステム」の実証実験に基づき、浮上する運輸業界の現状と課題を定期健康診断とSASにフォーカスしながら、次世代に向けた運輸業における健康管理のあり方を提案する。プログラムは、平成28年度S

れる。
参加費は運輸交通・健康保険組合などの関係者は1000円で、その他は5000円(情報交流会参加の場合は別途5000円)。定員は1000人で申し込み締め切り日は同20日。詳しくは、OCHISのホームページまで。
(木村麻理奈)